

市長の活動報告（令和8年4月）

4月2日（木曜日）阿南市役所新規採用職員への講話

新規採用職員を対象に、令和7年度における市の主な出来事や今後のまちづくりの方向性について説明を行いました。

今後のまちづくりについては、阿南市総合計画に掲げる6つの市の基本政策を軸に説明し、目指す都市像【輝く個性を育む 自然と調和した産業都市 阿南】について共有し、職員1人ひとりが共通認識を持って業務に取り組むことの大切さを伝えました。

話の最後には、「新たな取り組み、斬新なアイデア、チャレンジ精神を大切に積極的かつ果敢に業務に取り組んでください」と職員に呼びかけました。



4月11日（土曜日）道の駅公方の郷なかがわりリニューアルオープン

道の駅「公方の郷なかがわ」がリニューアルオープンいたしました。今回の改修では、訪れる方々がゆったりと過ごせる芝生広場を整備しました。

また、物産館内には新たにE S P Aコーナーを設置するなど、商品の見直しを行い、情報発信コーナーでは市の観光情報、イベント情報、阿波公方（平島公方）に関する歴史情報など阿南市のさまざまな魅力や情報を発信してまいります。

また、同敷地内に建設されておりますJ Aも合わせてリニューアルをされました。

阿南の魅力を多くの方に知っていただけるよう、道の駅を通じた情報発信や市のPRに引き続き努めてまいります。



4月14日（火曜日） 尾道海技術大学校徳島阿南校 開講式

阿南市商工業振興センターで尾道海技大学校徳島阿南校 第4回「内燃機関六級海技士（機関）第一種短期養成科」の開講式が行われました。

機関科第4期生として市内外から7名の方が入構され、入構者の皆様にはこれから海技士として必要な知識や技術を学ばれ、我が国の海運業を支える担い手としてご活躍されることを期待しております。また、研修期間中の生活を通じて、阿南市の豊かな自然や地域産業、人の温かさ、歴史などに触れ、阿南市の魅力を体感していただければと思っております。

これからも関係各所と連携を一層深め、内航海運業の振興に取り組んでまいります。



4月15日（水曜日） 「史跡若杉山辰砂採掘遺跡」橋渡し初め式

史跡若杉山辰砂採掘遺跡へ渡るための橋が完成し、渡り初め式を行いました。史跡若杉山辰砂採掘遺跡は、弥生時代後期から古墳時代前期の間で、全国唯一の辰砂（水銀朱）採掘遺跡であり、日本最古の採掘遺跡です。国の重要な文化財となっており、現在は遺跡内への立ち入りは出来ませんが、今回完成した橋をはじめ、周辺環境を整備し一般公開へ向けてこれからも事業を進めてまいります。



4月17日（金曜日） プラネタリウムドーム寄贈式 感謝状贈呈式

阿南市科学センターでプラネタリウムドームの寄贈式感謝状贈呈式を行いました。ドームは一般財団法人「日垂ふるさと振興財団」から寄贈いただき、スクリーンの投影面積は従来の2倍になり、収容人数は30～40人/回になります。土日夏休みなどの長期休暇中に観覧することができ、素晴らしい星空を見上げながら職員の解説を聞くことで、自然科学への興味を持つきっかけになれるよう努めてまいります。

また、科学センターでは休日等にさまざまなイベントを実施しておりますので、ぜひ足を運んでみてください。

